

(様式第4号)

塩田公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名	上田市塩田公民館運営審議会
2	日時	平成28年3月10日 午後2時00分から午後3時30分まで
3	会場	塩田公民館第1学習室
4	出席者	佐藤会長、宮原副会長、関谷委員、小林委員、荒川委員 ・ 欠席者 なし
5	市側出席者	土屋館長、高橋次長
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成28年3月17日

協議事項等

- 1 開 会
- 2 あいさつ(佐藤信義会長、土屋塩田公民館長)
- 3 公民館職員紹介
- 4 審議事項
 - (1) 議題の概要
 - 平成27年度 塩田公民館事業報告について
 - 平成28年度 塩田公民館事業計画について
 - その他
 - (2) 審議概要
 - 議題 について
 - (事務局)資料に基づき説明
 - (各委員の意見)
 - ・農ある里山講座の関係で有機について関心のある人が大勢いる。間口を広げると色々な人が入ってくるので常に初心者向けということを考慮して計画してほしい。
 - (事務局)本編とは別に実践編を開催し、農作物の作り方などの講座を開催しており、それが楽農会という自主的な組織をつくることにつながった。
 - ・歴史・文化を学ぶ集いには、高齢の方を中心に大勢が参加しているようだが、若い世代の人達にも参加してもらえるように工夫してほしい。
 - ・しおだっ子応援団のボランティア数が減少していると聞いたが今の状況はどうか。
 - (事務局)登録は30人ということだが、主に花壇をつくる方が10名程度と学習支援の方が10名程度いる。ボランティアなので、出来る時に出来ることを出来るだけということに参加してもらっている。
 - ・信州型コミュニティースクールの関係で、塩田は地域の方に既に活動をしてもらっていて、学校評議員会に学校運営を見てもらっているの、どなたかにコーディネーターになっていただいで、一度、信州型コミュニティースクールの運営委員会を開催してご意見を伺うという形で移行するようにしたい。授業の中で地域のことを学習できるのは非常にありがたいし、良い地域学習ができています。
 - ・教育委員会でコーディネーターを1人用意して、塩田の4校の取りまとめ役をしてもらうといい。ボランティアは、時間的に余裕があるときに参加するような考え方にしないといけない。
 - ・学校では全体的に仕組みが固定化している。何か事件があるたびに先生が子どもに接する時間がなくなってしまう。子ども達は学校によって地域の人を受け入れる体制が違う。問いかけた時の反応にもものすごく差がある。子ども達を変えていく意味でも仕組みを変えていく必要があると思う。
 - ・高齢者の男性をいかに公民館に引っ張ってくるかが課題になると思う。
- 議題 について
- (事務局)資料に基づき説明
- (各委員の意見)

- ・成人・女性教育について、女性という言葉はもはやいらぬのではないか。
(事務局)女性の社会進出がまだ不足しているということを踏まえてこういう名称になっている。
上田市全体で使っているが検討したい。
- ・学校支援について、信州型コミュニティースクールが始まれば、中学校に限定しないで小学校も含めて考える必要がある。
(事務局)全県を挙げてやるので、塩田地区以外にも色々なスタイルがあるので、参考にしながら検討したい。
- ・夏休みに神川に連れていくが、塩田にも生物の観察や化石が採れる川があるので地元の川で遊ぶことも検討してほしい。
- ・男性料理教室やマー جان講座などをして男性を引っ張りこむことを検討してほしい。

議題 について

(各委員の意見)

- ・公民館を中学生等の帰りの迎いの場所として使用することも考慮してほしい。

5 諸連絡

(事務局)塩田公民館分館役員研修会を3月11日に開催することをお知らせした。

6 閉会

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。